

目次

1ページ：須崎消防団PR動画で日本一
1ページ：高知県消防操法大会の様子
1ページ：NET119運用開始

2ページ：各消防団の演習大会の様子
3ページ：消防救助技術大会の様子
4ページ：緊急消防援助隊合同訓練のご案内



須崎消防団が定数確保の事業の一環として、消防団PRムービーコンテストに応募。出演者、撮影、編集もすべて消防団員で行いました。
【僕のお父さん】という題名で地元の上分小学校の協力を得て、交流をしながら制作することができました。満を持して応募した結果、見事に最優秀賞を受賞しました。このPRムービーは、須崎市のホームページにある須崎消防団フェイスブックでご覧になれます。



優勝した梶原消防団

各消防団は日頃の訓練成果を十分に発揮し、小型ポンプ操法の部で梶原消防団が優勝、ポンプ車操法の部で津野消防団が敢闘賞という成績を収めました。優勝した梶原消防団は来年10月に千葉県市原市で開催される第27回全国消防操法大会に出場します。
全国大会での活躍を期待しています。



NET119緊急通報システムとは、耳の不自由な方や、言葉を発する事が困難な方がスマートフォン等からインターネットを利用して119番通報ができるサービスです。このサービスを利用すればいつでも全国どこからでも、通報場所を管轄する消防本部へ、音声によらない通報が可能になります。サービスを利用するにあたっては事前に登録するなどの注意点がいくつかありますので、詳しくはWEBや、お近くの消防署にお問合せください。



〈優勝メンバー〉左から川上、横川、中越、隅田、山内

各地で消防演習大会開催

消防操法とは、消防活動を行うための基本的な動作及び機械器具等の操作技術の習熟を目指す訓練です。

ポンプ車操法及び小型ポンプ操法は、設置された防火水槽から吸水。火災現場を想定した火点と呼ばれる標的に放水し、収納までの一連の動作の正確さや迅速さを競うものです。高幡管内各地で大会が開催されました。

四万十消防団総合演習

6月30日、四万十緑林公園において、令和元年度四万十消防団総合演習が開催されました。

橋本団長以下約400名が参加し、四万十町内18分団9チームでポンプ車操法、小型ポンプ操法の訓練の成果を披露しました。ポンプ車操法の部では十川分団、小型ポンプ操法の部では松葉川分団が優勝し、10月に行われる高知県消防操法大会に出場が決まりました。雨の降る中での大会となりましたが、日ごろの成果を発揮することができました。



梶原消防団・女性消防隊連合

梶原消防団・女性消防隊連合演習が7月7日梶原町大越グラウンドにて行われました。森田団長以下209名・女性隊19名・少年消防クラブ6名が参加し、各分団による教練・小型ポンプ操法・ポンプ車操法を実施し、女性消防隊による炊き出し訓練や少年消防クラブによる軽可搬ポンプ操法を実施しました。

小型ポンプ操法では第5分団が自動車ポンプ操法では第1分団が優勝し、9月1日に開催されました高陵消防連合演習に出場しました。午後からは梶原町内を流れる中川原へ移動し缶落とし競技や缶送り競技を行い、女性隊による缶送り競技では中土佐女性消防団が優勝しました。最後には、一斉放水を行い連合演習は終了しました。



須崎消防団総合演習

須崎消防団総合演習が須崎市桐間訓練場で7月14日に行われました。奥崎団長以下145名が参加し各分団、消防署對抗の缶落としや女性消防隊による軽可搬ポンプ操法、浦ノ内分団による小型ポンプ操法、吾桑分団によるポンプ車操法が実施されました。

缶落とし競技の結果は、優勝・須崎分団、準優勝・須崎消防署でした。天候は雨で、競技中に雨脚が強まる時がありましたが、最後まで気を緩めず、真剣に取り組み、怪我なく無事に終了しました。各分団、消防署の実力は均衡しており、いい勝負でした。



津野消防団連合演習

津野消防団・女性消防隊連合演習が7月21日津野町B&G海洋センターにて行われ、鍋島団長以下150名が参加し、各分団による教練・小型ポンプ操法・自動車ポンプ操法を実施しました。

小型ポンプ操法は杉ノ川分団、自動車ポンプ操法では新田分団が優勝し、9月1日に開催された高陵消防連合演習に出場しました。

午後からは、雨天のため海洋センター駐車場にてボール出し競技と缶落とし競技を行い、強い雨にも負けない熱戦が繰り広げられました。



令和元年度

高陵消防連合演習

令和元年9月1日須崎市において、令和に入り初の高陵消防連合演習が開催され、管内各地域の消防団及び女性消防隊、消防職員総勢385名が参加し日頃の訓練の成果を披露し、技術を競い合いました。

競技は午前に教練の部、小型ポンプ操法の部、午後にポンプ車操法の部が行われました。教練とは、制限時間内に決められた動作を節度ある動きで行動する部隊訓練であり、消防の動作の基本になります。

そして教練の部では梶原消防団が優勝、中土佐消防団が準優勝となり、小型ポンプ操法の部では梶原消防団が優勝、津野消防団が準優勝、ポンプ車操法の部では津野消防団が優勝、梶原消防団が準優勝という結果になりました。

また、小型ポンプ操法の部優

勝準優勝の2チーム、ポンプ車操法の部優勝1チームについては10月13日に高知県消防学校で開催されます高知県消防操法大会への出場が決まりました。県大会での活躍を期待しております。



消防救助技術四国地区指導会 全国消防救助技術大会(岡山県)

毎年、全国の救助隊員が一堂に会し、消防救助技術大会を開催しています。この大会は、消防救助技術に不可欠な体力、精神力、技術力を養うとともに、全国の救助隊員が競い、学ぶことで、住民の消防に寄せる期待に力強く応えることを目的としています。今年は、7月27日に高知県消防学校において第48回消防救助技術四国地区指導会が開催され、続く8月25日には岡山県岡山市において第48回全国消防救助技術大会が開催されました。四国地区指導会には、陸上の部ではしご登はん、水上の部で水中検索救助と水中結索の競技に出場。全国大会では、水上の部で水



中検索救助に出場しました。

日ごろの訓練の成果を発揮し、大会すべての競技において入賞することができました。また、四国や全国各地の消防救助隊員が参加し競い合うことで、刺激を受け、消防救助技術に対する意識をさらに高めることができました。

全国統一防火標

今年度全国統一防火標語は・・・

『ひとつずつ』

いいね！で確認

火の用心』

平成30年度の高幡管内での火災件数は、須崎市11件、四万十町11件、中土佐町6件、梶原町1件、津野町3件の計32件です。火災種別としては、建物火災が15件、林野火災が1件、車両火災が4件、その他の火災が12件となっています。

お出かけ前や就寝前には必ず火の元の確認をし、火災予防に努めましょう。

高幡地区
初開催！

中国・四国地区緊急消防援助隊合同訓練

令和元年11月30日9時から12月1日12時までの2日間において、令和元年度中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練が須崎市（須崎市立スポーツセンターカヌー場周辺）をメイン会場に開催されます。緊急消防援助隊とは、大規模災害の発生により、被災地の消防機関だけでは対応できない場合に、全国の消防機関が都道府県単位で消防隊や救助隊、救急隊などの部隊を編成して、被災地での消防活動を行うものです。訓練では、中国・四国地区から約150台の消防車両や約15機のヘリコプターが須崎市に集結します。訓練では、土砂災害や倒壊家屋からの救助訓練や長期災害対応を想定して宿営訓練も行われます。

ぜひ会場にお越しください。

【注意】

●訓練の趣旨にご理解・ご賛同いただきご協力をお願いします。

●訓練会場内は大変危険です。係員の指示に従うとともに見学は見学エリアでお願いします。

●訓練当日は交通渋滞が予想されます。また、訓練会場には駐車場がありません。シャトルバスがありますので臨時駐車場をご利用ください。臨時駐車場はマルナカ須崎店東側です。